令和８年度　衆議院海外派遣　報告書概要

令和８年８月２６日

１．団名

衆議院トルコ共和国及びスウェーデン王国における社会保障制度・労働事情等調査議員団

２．目的

トルコ共和国及びスウェーデン王国における社会保障制度及び労働事情等に関する調査のため

３．派遣議員団

団長	厚労労働委員会　委員長	大　串　正　樹	（自民）
	厚生労働委員会　理　事	井　上　信　治	（自民）
	同	古　賀　　篤	（自民）
	同	濵　地　雅　一	（中道）
	厚生労働委員会　委　員	豊　田　真由子	（参政）
同行	委員部第六課課長補佐	宇佐美　昌　弘	

４．派遣期間

令和８年８月１０日（月）から１７日（月）までの８日間

５．派遣国

トルコ共和国、スウェーデン王国

６．主な調査内容

（１）トルコ共和国

① 日本とトルコの官民連携方式により建設されたバシャクシェヒル松と桜都市病院を訪問し、同病院の概要等について説明を聴取し、意見交換を行った後、同病院内施設の視察を行った。

② トルコ建国の父とされ、初代大統領であるムスタファ・ケマル・アタテュルクの霊廟であるアタテュルク廟を訪問し、献花及び記帳を行った後、同廟に併設された博物館において展示を閲覧した。

③ トルコ大国民議会保健・家族・労働・社会問題委員会を訪問し、雇用情勢、公的保険制度、日・トルコ間の防災分野における協力関係、医薬品の安定供給等について意見交換を行った。
④ エルテム労働社会保障副大臣を訪問し、日・トルコ社会保障協定締結に向けた交渉状況、ＤＸ・ＡＩの進展に伴う労働分野への影響、少子高齢化対策等について意見交換を行った。
⑤ メミシュオール保健大臣を訪問し、医療・保健分野におけるデジタル化に関し、トルコにおける医療情報システムの整備・統合状況、個人情報の保護及びデータの利活用等について意見交換を行った。

（２）スウェーデン王国
① 議会を訪問し、保健・福祉委員会委員、社会保険委員会委員、労働市場委員会委員と、少子高齢化社会における社会保障政策・労働政策等について意見交換を行った。
② 障害者を雇用する国営企業であるサムハル社を訪問し、スウェーデンにおける労働市場、障害者雇用制度及び同社の概要並びに同社の使命、目標、手法及びその達成状況、社会的効能等について説明を聴取した後、意見交換を行った。
③ カロリンスカ大学病院アストリッド・リンドグレーン小児病院を訪問し、同病院の概要及び同病院における小児医療、小児緩和ケアの提供体制等について説明を聴取した。
④ カロリンスカ研究所を訪問し、同研究所の概要、細胞医療及び遺伝子治療に関する取組、多能性幹細胞を用いた加齢黄斑変性及び１型糖尿病治療に向けた取組、個人識別番号と医療情報データベースの連携等について説明を聴取した後、意見交換を行った。
⑤ カロリンスカ大学病院を訪問し、スウェーデンにおけるがん検診、医療アクセス、標準化されたケアプロセス、医療資源の配分や治療の優先順位等について説明を聴取し、意見交換を行った後、同病院内施設の視察を行った。
⑥ Narva Clinic（歯科クリニック）を訪問し、同クリニック内の視察を行うとともに、スウェーデンにおける予防歯科及び歯科検診の受診状況等について説明を聴取し、意見交換を行った。

（注）報告書概要は、速報性を重視した概要版として作成・掲載しているものです。詳細な内容については報告書を御参照ください。